

## メディカルタウン構想に関する公開討論会の申し入れに 市長が応じるよう求める陳情

### 【願意】

令和6年2月7日に当会が市長に対し申し入れた「ふなばしメディカルタウン構想に関する市長と市民による公開討論会」に、市長が応じるよう勧告することを求めます。

### 【理由】

議員の皆様もよくご存じのとおり、上記事業は莫大な市費を投入するにもかかわらず、市民に対し十分な説明がなされず、理解も得られぬまま工事が進んでいます。昨年10月～11月に「メディカルタウン構想の賛否を問う」住民投票を求める署名活動が行われ、1ヵ月で1万506筆もの法定署名が集まったのには、このような背景があるのです。

去る1月28日、29日に行われた市長同席の説明会を含め、これまで市が行った説明会は、計画の変更はないことを前提とした一方的な説明でした。また市民が本当に知りたいことが説明されず、さらに主張に論理性や具体性がないため、市民の、市長と市政に対する不満と不信感が膨らんでいます。今まで複数の市民団体が市と組合に対し求めてきた「対話集会」が拒否され続けてきたことも、それに拍車をかけています。

この不幸な状況を変えるためには、市長と市民が事業のメリット・デメリットを具体的に論じる討論会が不可欠です。

現状のままでは船橋市に大きな火種が生まれます。それはなんとしても避けなければなりません。明るく豊かな船橋市の未来のために、議員の皆様には、ぜひ市民の思いを後押ししてくださるようお願いいたします。

※添付資料／公開討論会の申し入れ書